

6-2

Humanities and Social Sciences Program

修学基礎教育課程

キーワード



科目群の主な学習・教育目標

自己啓発・自己管理能力(A)
多様な価値観の理解と倫理的判断能力(B)

①大学生として正しく学ぶ能力

- ・金沢工業大学の建学の綱領に基づく人間形成を理解し実践する能力
- ・大学生としての学習・生活スタイルを理解し実践する能力
- ・自律的な学習を継続する能力
- ・自分の将来像を描き、学び続ける能力
- ・物事の本質を理解し、広く論理的に考え、わかりやすく表現する能力

②大学での学びを実社会で活かす能力

- ・主体的に考え、他者と協働して物事に取り組む能力
- ・安全や倫理に関して、情報を収集し、判断、行動する能力
- ・卒業後の実社会を知り、働くことの意義を理解する能力
- ・自らのキャリアを具体的にデザインできる能力

③幅広い教養と国際的視野を身につけ、多面的に考える能力

- ・幅広い教養を身につけ、さまざまな場面で的確に問題を発見する能力
- ・物事を広い視野から捉え、深く考え、適切に対応する能力
- ・自國を理解し、国際社会における自身の在り方を考える能力
- ・学んだ知識を活かして、国際化の時代に対応する能力

④心身ともに健康で豊かな人生をおくる能力

- ・自己管理の重要性を理解し、健康で豊かな人生をおくるための知識を身につけ、実践する能力
- ・集団の中での自己の役割を認識し、前向きに考え行動する能力

教育目標

「自ら考え行動する創造的探究・実践人材」の礎となる広範な教養(日本語表現力、技術者倫理、日本文化・歴史と国際社会、健康と体力)と人間力(社会に適応する力)を体得する。また修学の基本となるルールとスキルを修得した上で、自主的・継続的な学習習慣と健康的な生活スタイルを形成し、それらを自己管理する力を身につける。さらにキャリアデザインを日常的に意識し行動する態度を身につける。これらの教育と学修を通して、生涯にわたって自律的に学修を継続でき、心身ともに健康で豊かな人生を創造できる人材を育成する。

1年次

1期 前学期 2期 後学期

▶修学基礎 A ② ▶修学基礎 B ②

2年次

3期 前学期 4期 後学期

▶技術者と持続可能社会 ②

▶日本学(日本と日本人) A ①

▶日本学(日本と日本人) B ①

3年次

5期 前学期 6期 後学期

▶科学技術者倫理 ②

4年次

7期 前学期 8期 後学期

- 日本文学の世界 ②
- 人間と哲学 ②
- 法と社会 ②
- 経済と社会 ②
- こころのはたらき ②
- グローバル社会(ヨーロッパ) ②
- グローバル社会(アジア) ②
- 芸術へのアプローチ ②
- 科学技術と社会 ②
- 挑戦のためのコミュニケーション②
- 企業の組織と戦略 ②
- 指定放送大学科目
- 生涯学習特別科目

- 国際関係論 ②
- 危機管理論 ②
- 日本国憲法 ②
- 韓国語入門 ②

この枠内の科目は「リベラルアーツ系科目」として1~4年次に開講されます

▶実践ウェルビーイング ①

▶健康・体力づくり ①

▶人間と自然

▶生涯スポーツ演習 ①

※「人間と自然」は、「合格」することが卒業要件

▶ 必修科目

□ 選択科目

学科によって開講学期が異なる

○付数字は単位数を表す